Odakyu Hakone

News Release

２０２１年9月2日
箱根登山鉄道株式会社

箱根登山ケーブルカーは１２月１日で開業 100 周年を迎えます！
「箱根登山ケーブルカー開業 100 周年キャンペーン」第１報！
～キャッチコピー＆記念ヘッドマーク掲出が決定、Twitter100 日連続投稿宣言～

小田急グループの箱根登山鉄道株式会社（本社：神奈川県小田原市、社長：抱山洋之）では、２０２１年９月２５日（土）より、「箱根登山ケーブルカー開業１００周年キャンペーン」を開催いたします。

箱根登山ケーブルカーは登山鉄道に連絡する箱根回遊コースの一環として、また急な坂道の多い強羅地区の移動手段として計画され、１９２１年（大正１０年）１２月１日に営業運転を開始いたしました。１００年の間、４度の車両更新を行い、現在は２０２０年３月２０日より運転を開始した５代目のケーブルカーが運行しています。

当社では、この節目の年を迎えるにあたり、お客さまや地域の方々への感謝の気持ちを表すとともに、旅行中やご自宅で箱根登山ケーブルカーをより一層お楽しみいただける、様々なイベントを開催いたします。今般、当キャンペーンのキャッチコピーと記念ヘッドマークの掲出、Twitter１００日連続投稿の詳細が決定いたしましたのでお知らせいたします。

初代のケーブルカー

現在のケーブルカー（５代目）

「箱根登山ケーブルカー開業 100 周年キャンペーン」第１報の詳細は、下記の通りです。

記

１　キャンペーン開催期間
２０２１年9月２５日（土）～２０２２年3月３１日（木）

２　キャッチコピー
“黙々と”走り続けて１００周年　～雲（cu―mo）へと続く一本道　いつまでも、どこまでも～

箱根登山ケーブルカーは、日本で数少ない登山電車と箱根のハイライト大涌谷を跨ぐロープウェイの間を結ぶ乗り物で、目立たない存在ではありますが、いつも多くの人々をつなぐ足として終点の早雲山駅までの一本道を“黙々と”走り続けてきました。２０２０年には５代目ケーブルカーの更新や早雲山駅２階「cu―mo 箱根」の開業があったものの、新型コロナウィルスという先の見えない暗闇に直面しています。それでもいつか夜が明けたら、多くのお客さまの笑顔を早雲山までお連れしたいという願い、そしてこれから先いつまでも、“黙々と”安全運転を続けていく意思を込めました。

3　キャンペーン内容

（1）記念ヘッドマークの掲出

①掲出期間　　２０２１年9月２５日（土）～２０２２年3月３１日（木）予定

②掲出箇所　　箱根登山ケーブルカー全車両（２編成）前面・後面

③デザイン

箱根登山ケーブルカーが運転を開始した大正時代を思わせるレトロなステンドグラス調のデザインで、箱根登山ケーブルカーの特徴である急斜面を表現しました。

また、２つ並んだ数字の０は、２つのケーブルカーがすれ違う「複線部」をイメージしています。

（2）Twitter キャンペーン投稿「人気者になりたい鋼索くん」

①投 稿 期 間　　２０２１年１０月１日（金）～２０２２年１月８日（土）

②投稿アカウント　　小田急箱根グループ公式 Twitter アカウント『箱根ナビ』（@hakone_navi）

③アピールポイント

箱根登山ケーブルカーをモチーフにしたオリジナルキャラクター「鋼索くん」が Twitter アカウント『箱根ナビ』（@hakone_navi）をジャック！キャンペーン投稿として、１日１投稿、１００日間連続で投稿します。

人気者になりたい「鋼索くん」の心の内や箱根登山ケーブルカーの豆知識、クスっと笑える裏事情などなど、盛りだくさん！コメントやリツイートでぜひ「鋼索くん」を応援しよう！

4　お問い合わせ

箱根登山鉄道株式会社　鉄道部

TEL．０４６５-３２-６８２３（平日９：００～１７：００）

以　上

参考

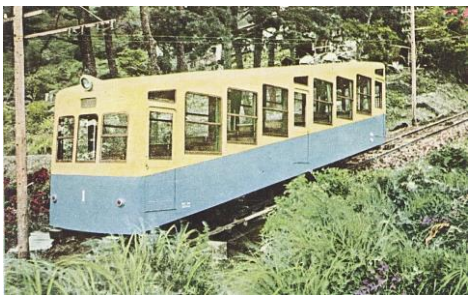
【箱根登山ケーブルカーの概要】

・開業年月日：1921 年 12 月 1 日
・運転区間：強羅駅～早雲山駅
・営業距離：1.2km
・高低差：209m
・最大乗車人員：251 人（乗務員 1 名含む）

【箱根登山ケーブルカーの歴史】

1921 年 12 月 1 日　鋼索線営業開始
1923 年　9 月 1 日　関東大震災　箱根登山線、軌道線、鋼索線運休
1925 年　3 月 21 日 鋼索線復旧
1944 年　2 月 10 日 軍需品生産のため施設を買い取られ、鋼索線営業休止
1950 年　7 月 1 日　鋼索線営業再開
1995 年　3 月 16 日 4 代目ケーブルカー就役
2020 年　3 月 20 日 5 代目ケーブルカー就役

初代ケーブルカー



2 代目ケーブルカー

3 代目ケーブルカー

4 代目ケーブルカー